



☆インフルエンザ感染の猛威吹き荒れた2月

2月に入り、立春を過ぎたあたりから体調を崩す生徒が増え始め、先週は室根中学校でもインフルエンザ感染者が一気に増加しました。まさにインフルエンザの猛威が吹き荒れた2月2週となりました。学校としては以下のような措置をとっています。

2/5(木)2校時~2/11(水) 2年生 学級閉鎖 15人感染/21人

2/9(月)~2/12(木) 1年生 学級閉鎖 21人感染/29人

2/10(火) 学校閉鎖 ※3年生 5人感染/21人

土日を含み、今週になり、ようやく学校に生徒の笑顔が戻ってきています。学級閉鎖・学校閉鎖の影響から期末テストも今週の2日間に延期となりました。

☆市児童生徒学生顕彰で6人が受賞

2月7日(土)に一関市児童生徒学生顕彰の表彰式が東山地域交流センターで行われ、本校から6人の生徒が受賞しました。受賞者は以下の通りです。大変輝かしい活躍、受賞となりました。今後の活躍も期待しています。 ※千厩FCに参加している生徒は個人としての受賞となります。表彰式当日は3年菅原悠愛さんと熊谷悠心さんが参加しました。



学年・氏名	競技名	大会名	チーム名
3年・菅原悠愛	女子硬式野球	日本リトルシニア第8回 Girls Championship 1位	東北レディース (主将:4番)
3年・熊谷悠心 2年・吉田瑞樹 2年・菅原架依 2年・水戸翔輝 2年・及川葉月	サッカー フットサル	第72回岩手県中学校総合体育大会 1位 第46回東北中学校サッカー大会 3位・全国大会出場 JFA第31回全日本U-15フットサル選手権大会岩手県大会 1位	千厩FC

☆心優しい奉仕の行動“スノーバスターズ”

今年は例年以上に室根の積雪が少ないようですが、2月初めの積雪の際など、早めに登校している生徒中心に自主的に除雪活動をしてきています。特に1年生の男子は早い段階で外に出てきて、手伝いをし



てくれます。「すぐ行動できる」ということはとても大事なことです。あとから来た人のためになることなので、これからも「ボランティアの輪」を広げていってほしいと思います。

☆「縦割り清掃」現在試行中

室根中の“伝統復活”「清掃活動の充実」を掲げて、今週から全校生徒で「縦割り清掃」に取り組んでいます。現在の清掃の課題として、15分間いっぱいの掃除ができていない、という課題が挙げられています。そこで、「縦割り清掃」で1年生から3年生までのメンバー構成で、2年生が班長として清掃活動を行ってみることとしました。2・3年上級生はしっかりやらなければならないという責任感、1年生は、程よい緊張感の中で、どのグループも真剣に時間いっぱい清掃に取り組んでいます。2年生リーダーは、早めに定例の掃除項目が終了した場合、追加項目の掃除ポイントを事前に考えてきており、すぐ指示を出して取り組んでいます。相互に助け合い、刺激し合っの「縦割り清掃」は大変よい試行期間となっています。



縦割り班で反省会をする正面玄関・階段班

☆技術「出前授業」でたけとんぼ製作に熱中

及川副校長先生が指導している2・3年生の技術科の時間を活用して2月17日（火）に「出前授業」たけとんぼ製作が行われました。講師として、「県南青少年の家」指導員 菊池恵理先生が来校し指導してくださいました。古くは奈良時代から伝わっているといわれる「たけとんぼ」ですが、最近では遊んでいる子どもたちの姿はほぼ見たことがありません。生徒達の半分以上は、たけとんぼを飛ばすのも初めて、という人が多かったようです。

作業としては、①竹材の中央部分をナイフで削ぎおとす
②左右のバランスを均等にする ③ろうそくの火であぶりながら竹にひねりを加える ④回転棒を接着して完成
シンプルな玩具ですが、一から作る製作作業に生徒たちは没頭し、最後には体育館で飛行距離を競い合ったようです。

